



平成 25 年 3 月期 第 2 四半期決算短信（非連結）

平成 24 年 11 月 15 日

会 社 名 コンピュータマインド株式会社

グリーンシート銘柄

コード番号 2452

本社所在都道府県 神奈川県

本社所在地 神奈川県川崎市宮前区宮崎二丁目 10 番 9 号

問い合わせ先 責任者役職名 取締役

氏 名 東 時生

T E L 044-856-9922

1. 平成 25 年 3 月期第 2 四半期の業績（平成 24 年 4 月 1 日～平成 24 年 9 月 30 日）

（注） 1. 本四半期決算短信の数値は、未監査です。

2. 本四半期決算短信の数値は、税効果会計の適用等、所要の会計上の修正を行っていません。

(1) 経営成績

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益
	千円 %	千円 %	千円 %
25 年第 2 四半期	141,346 (△14.9)	4,631 (△83.7)	4,737 (△84.0)
24 年第 2 四半期	166,096 (37.8)	28,349 (—)	29,608 (—)

	当 期 純 利 益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益	潜在株式調整後 1 株当たり当期純利益	自 己 資 本 当期純利益率	総 資 産 経常利益率	売上高 経常利益率
	千円 %	円 銭	円 銭	%	%	%
25 年第 2 四半期	4,737 (△82.9)	10 88	—	3.4	2.5	3.4
24 年第 2 四半期	27,655 (—)	63 53	—	19.3	14.8	17.8

（注）1. 期中平均株式数 25 年第 2 四半期 435,300 株 24 年第 2 四半期 435,300 株

2. 会計処理の方法の変更 無

3. 売上高、営業利益、経常利益、当期純利益におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率

4. 潜在株式調整後 1 株当たり当期純利益は、期中平均株価の算定が困難なため、記載を省略しています。

(2) 財政状態

	総 資 産	純 資 産	自己資本比率	1 株当たり純資産
	千円	千円	%	円 銭
25 年第 2 四半期	182,301	139,678	76.6	320 88
24 年第 2 四半期	199,450	153,605	77.0	352 87

（注） 期末発行済株式数 25 年第 2 四半期 435,300 株 24 年第 2 四半期 435,300 株

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期 末 残 高
	千円	千円	千円	千円
25 年第 2 四半期	△20,867	△4,553	△3,917	99,413
24 年第 2 四半期	29,676	△5,560	△12,548	115,813

2. 平成 25 年 3 月期の業績予想（平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日）

	売 上 高	経常利益	当期純利益	1 株当たり年間配当金（円）				
				第 1 四半期	中間期末	第 3 四半期	期末	年間
	千円	千円	千円					
通 期	275,861	7,383	4,021	—	—	—	3	3

（参考）1 株当たり予想当期純利益（通期） 9 円 24 銭

上記に記載した予想数値は、現時点での入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確実な要素を含んでおります。実際の実績等は、業績の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

第 36 期 第 2 四半期報告書

(平成 24 年 7 月 1 日から平成 24 年 9 月 30 日まで)

会社名(定款上の商号) コンピュータマインド株式会社
 英文名(英文商号) Computer Mind Co., Ltd.
 コー ド 番 号 2452
 代表者の役職氏名 代表取締役 竹内 次郎
 本店の所在の場所 神奈川県川崎市宮前区宮崎二丁目 10 番 9 号
 電 話 番 号 044-856-9922
 連 絡 者 取締役 東 時生

I 四半期の業績

(1) 損益計算書

(単位：千円)

期 別 科 目	第 36 期 第 1 四半期 自平成 24 年 4 月 1 日 至平成 24 年 6 月 30 日	第 36 期 第 2 四半期 自平成 24 年 7 月 1 日 至平成 24 年 9 月 30 日	当期累計 自平成 24 年 4 月 1 日 至平成 24 年 9 月 30 日	前年同期累計 自平成 23 年 4 月 1 日 至平成 23 年 9 月 30 日
I 売 上 高	65,957	75,388	141,346	166,096
II 売 上 原 価	45,938	54,996	100,935	99,622
売上総利益	20,019	20,391	40,411	66,474
III 販売費及び一般管理費	19,260	16,519	35,780	38,124
営業利益	758	3,872	4,631	28,349
IV 営業外収益	4	103	108	1,270
V 営業外費用	—	2	2	11
経常利益	763	3,973	4,737	29,608
VI 特別損失	—	—	—	1,953
税引前四半期(当期)純利益	763	3,973	4,737	27,655
法人税、住民税及び事業税	—	—	—	—
四半期(当期)純利益	763	3,973	4,737	27,655

※記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

(注)

期 別 科 目	第 36 期 第 1 四半期 自平成 24 年 4 月 1 日 至平成 24 年 6 月 30 日	第 36 期 第 2 四半期 自平成 24 年 7 月 1 日 至平成 24 年 9 月 30 日	当期累計 自平成 24 年 4 月 1 日 至平成 24 年 9 月 30 日	前年同期累計 自平成 23 年 4 月 1 日 至平成 23 年 9 月 30 日
期中平均株式数	435,300 株	435,300 株	435,300 株	435,300 株
1 株当たり四半期(当期)純利益	1 円 75 銭	9 円 13 銭	10 円 88 銭	63 円 53 銭
潜在株式調整後 1 株当たり四半期(当期)純利益	—	—	—	—

※潜在株式調整後 1 株当たり四半期(当期)純利益は、期中平均株価の算定が困難なため、記載を省略しています。

(2) 事業部門別売上高

(単位：千円)

期 別 部門	第 36 期 第 1 四半期 自平成 24 年 4 月 1 日 至平成 24 年 6 月 30 日	第 36 期 第 2 四半期 自平成 24 年 7 月 1 日 至平成 24 年 9 月 30 日	当期累計 自平成 24 年 4 月 1 日 至平成 24 年 9 月 30 日	前年同期累計 自平成 23 年 4 月 1 日 至平成 23 年 9 月 30 日
運 用 支 援 業 務	42,677	41,644	84,322	96,148
シ ス テ ム 開 発 業 務	19,844	30,686	50,531	61,515
そ の 他	3,435	3,056	6,492	8,432
合 計	65,957	75,388	141,346	166,096

(3) 貸借対照表

(単位：千円)

期 別 科 目	第 35 期末 (平成 24 年 3 月 31 日現在)	第 36 期 第 1 四半期 (平成 24 年 6 月 30 日現在)	第 36 期 第 2 四半期 (平成 24 年 9 月 30 日現在)
(資 産 の 部)			
I 流動資産			
1. 現金及び預金	128,751	107,965	99,413
2. 売 掛 金	36,826	28,447	45,071
3. 商 品	99	99	99
4. 仕 掛 品	—	3,390	3,397
5. 前 払 費 用	1,098	1,369	1,173
6. 繰 延 税 金 資 産	4,771	4,771	4,771
7. 未 収 入 金	39	—	76
8. その他流動資産	358	1,166	4,892
貸倒引当金	△220	△220	△220
流動資産合計	171,725	146,989	158,675
II 固定資産			
1. 有形固定資産			
(1) 建物附属設備	838	786	1,848
(2) 車輛運搬具	2,575	2,307	2,038
(3) 工具器具備品	405	308	210
有形固定資産合計	3,819	3,402	4,097
2. 無形固定資産			
(1) ソフトウェア	245	228	211
(2) 電話加入権	358	358	358
無形固定資産合計	603	587	570
3. 投資その他資産			
(1) 出 資 金	110	110	110
(2) 保険積立金	8,049	8,736	9,424
(3) 長期前払費用	363	363	363
(4) 敷金・保証金	6,401	8,559	8,559
(5) 預 託 金	500	500	500
投資その他資産合計	15,425	18,270	18,957
固定資産合計	19,848	22,259	23,625
資 産 合 計	191,573	169,248	182,301

(単位：千円)

期 別 科 目	第 35 期末 (平成 24 年 3 月 31 日現在)	第 36 期 第 1 四半期 (平成 24 年 6 月 30 日現在)	第 36 期 第 2 四半期 (平成 24 年 9 月 30 日現在)
(負 債 の 部)			
I 流動負債			
1. 買 掛 金	3,708	1,789	6,713
2. 未 払 金	25,910	19,054	16,897
3. 未 払 法 人 税 等	7,855	—	—
4. 未 払 消 費 税 等	2,961	—	—
5. 預 り 金	275	3,354	443
6. 前 受 金	3	47	—
7. 賞 与 引 当 金	12,000	6,000	11,500
8. その他流動負債	—	3,298	7,067
流動負債合計	52,714	33,543	42,622
負債合計	52,714	33,543	42,622
(純資産の部)			
I 株主資本			
1 資本金	30,590	30,590	30,590
2 資本剰余金			
(1) 資本準備金	10,590	10,590	10,590
資本剰余金合計	10,590	10,590	10,590
3 利益剰余金			
(1) 利益準備金	1,590	1,590	1,590
(2) その他利益剰余金			
繰越利益剰余金	96,089	92,935	96,908
利益剰余金合計	97,679	94,525	98,498
株主資本合計	138,859	135,705	139,678
純資産合計	138,859	135,705	139,678
負債純資産合計	191,573	169,248	182,301

※記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

(注)

期 別 科 目	第 35 期末 (平成 24 年 3 月 31 日現在)	第 36 期 第 1 四半期 (平成 24 年 6 月 30 日現在)	第 36 期 第 2 四半期 (平成 24 年 9 月 30 日現在)
発行済株式総数	435,300 株	435,300 株	435,300 株
1 株当たり純資産額	319 円 00 銭	311 円 75 銭	320 円 88 銭

(4) 株主資本等変動計算書

(単位：千円)

項目	株主資本				
	資本金	資本 剰余金	利益剰余金		株主資本 合計
			利益 準備金	その他利益剰余金	
		資本 準備金		繰越利益剰余金	
平成 24 年 4 月 1 日残高	30,590	10,590	1,590	96,089	138,859
第 1 四半期中の変動額					
剰余金の配当	—	—	—	△3,917	△3,917
四半期純利益	—	—	—	763	763
第 1 四半期中の変動額合計	—	—	—	△3,153	△3,153
平成 24 年 6 月 30 日残高	30,590	10,590	1,590	92,935	135,705
第 2 四半期中の変動額					
四半期純利益	—	—	—	3,973	3,973
第 2 四半期中の変動額合計	—	—	—	3,973	3,973
平成 24 年 9 月 30 日残高	30,590	10,590	1,590	96,908	139,678

(5) 貸借対照表及び損益計算書の作成の基本となる事項

四半期の貸借対照表及び損益計算書の作成の基礎としている会計処理の原則及び手続は、下記事項を除き正規の決算において採用している基準と同一のものを適用しております。正規の決算において採用している会計方針は「会社内容説明書 第 5 経理の状況 重要な会計方針に係る事項に関する注記」をご参照下さい。

事業年度の貸借対照表及び損益計算書の作成のために採用している会計処理の原則及び手続と異なる会計処理の基準は次のとおりです。

1. 受注ソフトウェアに係る収益の認識基準 各四半期の収益の認識基準は完成基準を採用しております。
2. 固定資産の減価償却の方法 各四半期の減価償却費は年間発生見積額の 4 分の 1 に該当する金額を計上しております。
3. 法人税、住民税及び事業税の計上基準 当四半期においては、計上を省略しております。
4. 消費税の会計処理 消費税等は仮払消費税等をその他流動資産に、仮受消費税等をその他流動負債に含めて表示しております。

なお、当該四半期の貸借対照表、損益計算書及び株主資本等変動計算書については、公認会計士の監査を受けておりません。

(6) 会計方針の変更

該当事項はありません。

Ⅱ 第36期 第2四半期（平成24年7月1日から平成24年9月30日）の業績の概況

【全体概況】第2四半期期間は第1四半期同様に経済の回復傾向は穏やかにあるものの、本格的な回復には至っていないと考えています。

【システム開発業務】システム開発グループの受注額は前年同期に比べ受注量が18%減少する結果となりました。これは、主な受注先が大量のリストラと作業効率化を図ったことが影響しています。課題として、受注先を分散することで外的要因のリスク低減、安価で品質の良い製造力確保などと認識しています。

【運用支援業務】運用支援グループの受注額は前年同期に比べ受注量が13%減少する結果となりました。これは、主な受注先が大量のリストラと作業効率化を図ったことが影響しています。課題として、システム開発グループ同様、受注先を分散することで外的要因のリスク低減、安価な要員確保などと認識しています。今後、運用支援グループは沖縄振興基本方針も視野にいれる必要があると考えています。

日本語資源グループは前期同様に保つことができ、予定通り受注しております。

【その他の業務】パソコンスクールグループは前年同期に比べ2.7%の売上増の結果となりました。これは、建物の免（耐）震性を判断し高齢者の安全確保を目的に移転を決定した結果、前期の受講生の継続率のアップなどによるものと考えています。継続して同業他社とのサービスの差別化対策を課題として取り組んでいきます。

【業績結果】この結果、当四半期につきましては、売上高75,388千円（前年同期比13.5%減）、営業利益3,872千円（前年同期比49.1%減）、経常利益3,973千円（前年同期比54.4%減）、四半期純利益3,973千円（前年同期比41.3%減）となりました。

Ⅲ 第36期通期の売上高及び利益の予測について

科 目	期 別	第35期（実績）	第36期（予想）
		〔 自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日 〕	〔 自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日 〕
売	上	高	
		316,786	275,861
経	常	利	益
		23,696	7,383
当	期	純	利
		益	益
		12,909	4,021

Ⅳ 資金及び借入金の状況

(1) 現金及び預金の増減

(単位：千円)

科 目 \ 期 別	第 36 期 第 1 四半期	第 36 期 第 2 四半期
	自平成 24 年 4 月 1 日 至平成 24 年 6 月 30 日	自平成 24 年 7 月 1 日 至平成 24 年 9 月 30 日
現 金 及 び 預 金 の 増 減 額	△20,786	△8,552
現金及び預金の四半期首残高	128,751	107,965
現金及び預金の四半期末残高	107,965	99,413

(主な増減理由)

税引前当四半期純利益	3,973 千円
賞与引当金の増加	5,500
売掛金の増加	△16,624
有形固定資産の増加	△695
買掛金の増加	4,924
未払金の減少	△2,157
預り金の減少	△2,911
その他	△562
合計	△8,552

(2) 借入金の増減

該当事項はありません。

Ⅴ その他

該当事項はありません。